



—茶話会だより—

茶話会の皆様におかれましてはお元気にお過ごしのことだと思います。今年の夏は当初の予想とは違い、例年より暑い夏でした。残暑も当面厳しいと思いますので、健康管理には十分ご留意ください。

ボディプランニング G は今年で設立 11 年目を迎えていますが、茶話会の皆様の応援に支えられて、この 9 月から来年 3 月まで一気呵成に事業に邁進する所存です。我々の成長が皆様の成長につながり、我々の躍進が皆様の幸福に寄与する、そんな関係をこれからも築いて参りたいと思います。今月の編集者探訪は、心機一転海外語学留学に行かれた仲田博子さんを訪ねました。現地での楽しい写真などを提供してくださり、チャレンジ精神溢れる行動力に編集者も勇気をもらいました。ありがとうございます。また、今月号から、常陸大宮市在住の砂川洋一先生（元茨城県学校長会会長）より素晴らしいお言葉を頂くことと致しました。初回は題して「三方よし」。じっくりお読みください。ボディプランニング G と茶話会メンバーとの関係にも通ずる教えですね。達筆でならず、同じく常陸大宮市にお住いの鈴木かすみさんに題字をお寄せいただきました。もちろんお二方とも茶話会のメンバーです。この場をお借りし、厚く御礼を申し上げます。それでは、実りの秋に向けて、皆様、共に頑張りましょう！！

編集者一同



イマージュ茶話会

ボディプランニンググループの下期の取組み

10月1日～

ピンクリボン運動への参画

★ ピンクリボン BOX を 100 か所に
置いてもらいましょう。

★ 自治体への声掛け、
健康保険組合への DM 発送

歯科医院に勤める勤務医の先生方
に「長期障害所得補償保険」を普
及させる活動を行います。

歯科共済会加入促進活動

★ 早期 1000 医院を目指します。

歯科医院での口腔ガン
検診普及に努めます。



感謝

茶話会の皆様全員にお仕事をお手伝い頂いています！

この場をお借りして御礼を申し上げます。

お手伝いいただいていること。

ピンクリボン運動に向
けた声掛け、プロモー
ーション資料作り、健康
保険組合への DM 発送

歯科共済会の宣伝用の
DM 送付先選び、送付物
の創意工夫、発送作業

損害保険商品の加入、
知友人紹介

thank you

茶話会会員登録はこちら



<http://www.wiz-image.jp/>

イマージュ茶話会会員様へのご登録は、
ホームページにて受付しております。

編集者探訪

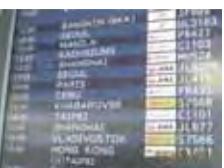
～ 海外特派員「セブ島」編 ～

茶話会の皆さん、ご無沙汰しております！ 今回は、初の海外版です。
語学留学をしていた茶話会会員の現地取材をお届けします！

スタート！



セブ島に到着しました～！



皆さん！お元気でお過ごですか？

私（仲田博子）は、セブ島（フィリピン）へ行ってきました！
目的は、英語をマスターするためです。初めは解らないことばかりで、
自信を持って声に出すことが出来ず緊張していましたが、先生達は笑顔で
「大丈夫！心配しないで！」と明るく励ましてくれながら、私のペースに
合わせて授業を進行してくれたので、本当に感謝しています。



ガルボン・マーケット
道の両脇にぎっしり店が立ち並ぶ庶民の市場。



チョコレート・ヒルズ
ボホール島の中央付近に位置する、
1000 以上の円錐形の丘が連なる場所。



アレグレ・ギターズ
マクタン伝統の工芸品である
ギター制作工程を見学できる
ギターショップ & お土産店。



友達と乾杯！



現地の子供たち。



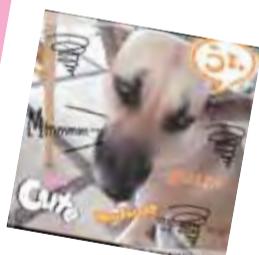
マニラ大聖堂
ステンドグラスやフィリピン
最大のバイブルオルガンは必見！



もちろん！しっかりとピンク
リボン活動もしてきました。
ブレストセルフチェックは
セブ島でも大好評でしたよ。



サン・ペドロ要塞
スペイン統治時代に
造られたフィリピン
最古といわれる要塞。



ベストショット！

学校の近くには生活に必要な日用品が買えるスーパー・マーケットがあつたり、
ファーストフードやパン屋など外食出来るところもたくさんあり、フィリピンの文化や食べ物などが楽しめる
とても環境の良いところです。日本を離れて生活することで沢山のことを感じ学ぶことができました。

7週間という短い期間のなか、とても充実した生活を送ることができたので、日本に帰ってからも英語の勉強を続けていき、チャンスを見つけて再度フィリピン留学に行きたいと思っています。

HIROKO

最高のセブ生活でした。

ゴール！



ターシャ
体調10cmほどの
世界最小といわれる原始猿。



トップス
セブ・シティを見下ろす山の上にある
展望台から夜景を堪能。



『三方よし』 という言葉は、近江商人中村治兵衛（今の大東近江市）の家訓（一七五四年）に商売をするうえで大切にすることは、「売り手よし買い手よし世間よし」と書かれたのが最古の記録です。この考え方で買う人や世間をも喜ばすには、どうすればよいかと知恵を絞った時に「薄利多売」の考えが生まれました。更に、相手が誰であっても正しい量り方ということで「持ち運びのできる天秤棒」欲しい人の家まで商品を持っていく「行商」更には、当時世界最高水準の「複式簿記の考案」や契約ホテルの考え方（定宿）チエン店（出店枝店）方式なども考案しました。相手や世間に喜んでもらうために考えることにより、

これらの「三方よし」の考え方は、長く商売を続けるための考え方として商家に残されてきました。このような近江商人の流れをくむ会社は、大丸、高島屋、西川産業、伊藤忠商事、近江兄弟社、トヨタ自動車など数多くあります。これら企業が今日あるのは、近江商人の規律道徳を重んずる姿勢、神仏への信仰心の強さなどが影響していると言われています。

明治時代になり廣池千九郎（モラロジーの創設者）が「売り手よし買い手よし世間よし」を人間の生き方として受け止め「自分良し相手よし第三

者よし三方よし」という形で広めました。生きる上で行動を選択する時は、自分でなく相手も更に第三者または神様から見ても最も良い方法を選ぶべきであると説いたのです。廣池千九郎が創設したモラロジー（道徳化学＝総合人間学）は「生き甲斐と喜びに満ちた人生を歩むために、自分も相手もそして第三者や大自然の理「ことわり」から見てもよい行きをすることが人間の生きる道である」と説き経済や人の生き方のみならず道徳国家樹立を目指しているのです。

素晴らしい書を見ながら「自分よし相手よし第三者よし、三方よし」という言葉を唱えてみませんか。記・すなかわよういち 書・すづきかすみ